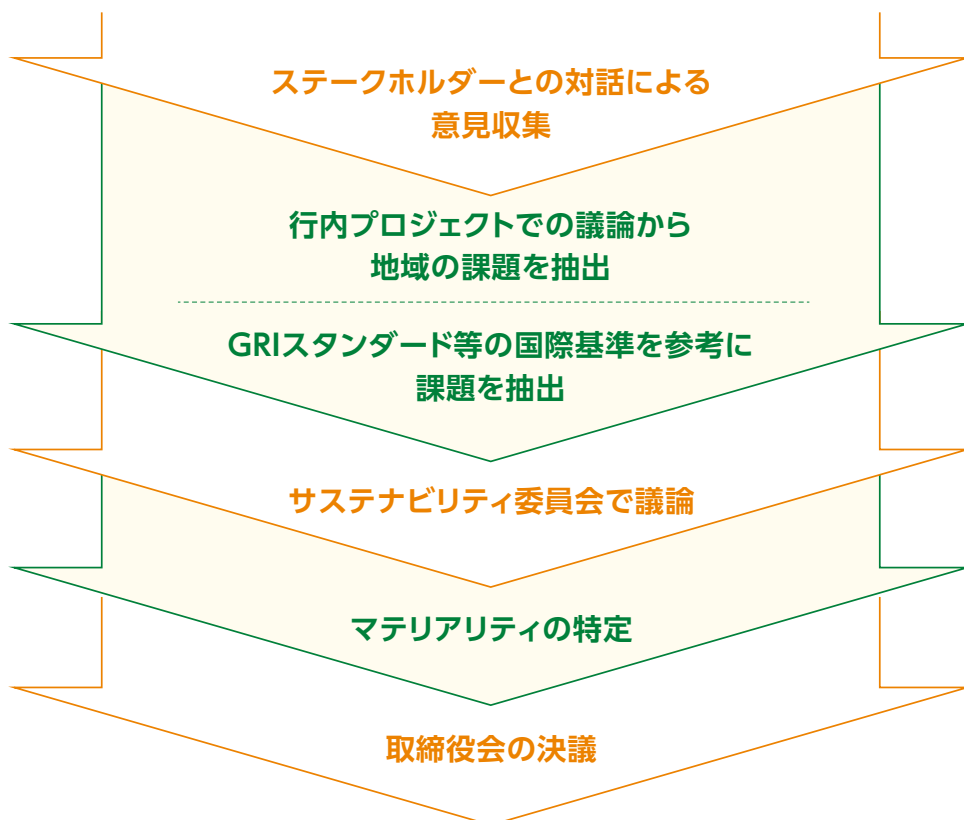


マテリアリティの特定

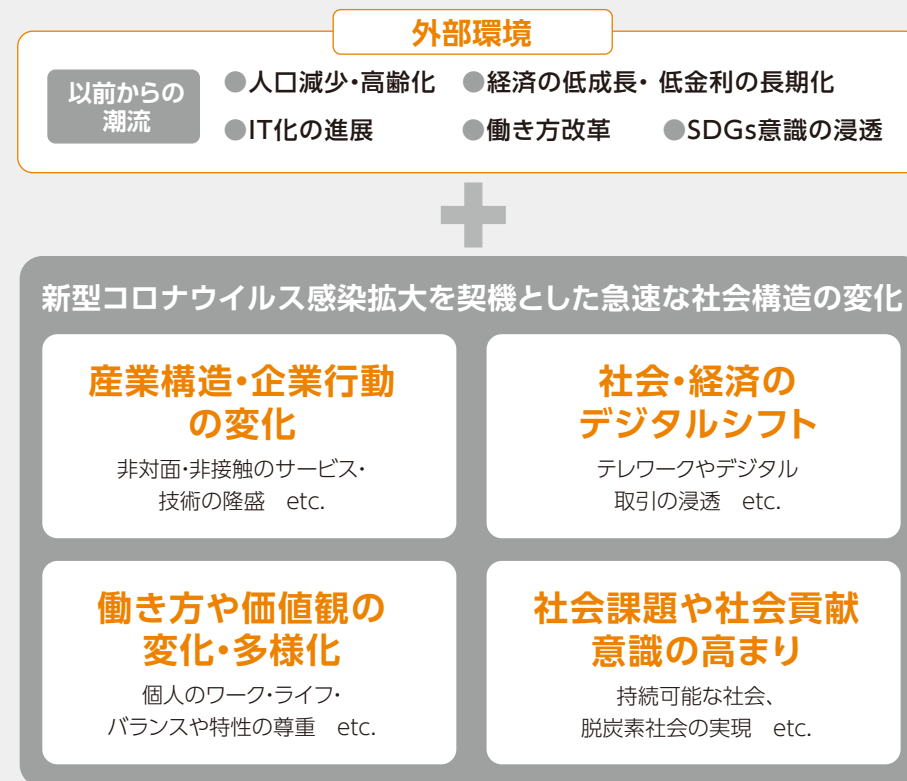
マテリアリティ特定プロセス

現中期経営計画(2021年度～2023年度)を策定するにあたり、国際的なガイドライン等(国連グローバル・コンパクト、GRIスタンダード等)が示すサステナビリティ課題や外部環境・社会構造の変化を踏まえ、リスクと機会を把握し、課題先進地域における社会性と経済合理性のバランスを計りながら、取り組むべき重要課題(マテリアリティ)を特定しました。特定した10のマテリアリティに対し、方針・戦略を策定し取り組みを進めています。マテリアリティについては、急激な変化を続ける外部環境を踏まえ、サステナビリティ委員会や取締役会における議論を通じ適宜見直しを図っていきます。

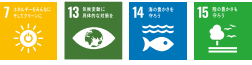




当行は、地域全体が成長していくため、社会的課題の解決に向けた活動に長年一貫して取り組むとともに、地域を支え続けるためには当行自身が強靱な体力を有する必要があると認識し、経営基盤の強化に取り組んでいます。地域活性化、環境への取り組みなど、本業として地域・お客様の課題解決に取り組むことで、地域経済の好循環を生み出し、地域全体の持続的な成長を目指します。

当行が認識する社会的課題



マテリアリティの特定

	マテリアリティ	特定理由	リスク・課題	機会	
Environment 環境 	1 環境ビジネスの取り組み	温暖化に伴う自然災害の激甚化など、気候変動は社会への重大な脅威となっています。よりよい未来のために、気候変動への対応は当行のみならず地域全体で迅速に取り組むべき重要課題と認識しています。	<ul style="list-style-type: none"> ● 脱炭素社会への移行を踏まえた政策変更 ● 自然災害の激甚化による被害 	<ul style="list-style-type: none"> ● 脱炭素など社会的要請への適応支援 ● 競争力の向上 ● 企業イメージの向上 	
	2 気候変動への対応				
	3 環境負荷の低減				
Society 社会 	4 地域の事業の存続・成長	経済基盤の弱い山陰では以前から多様な地域課題を抱えています。当行では、地域の課題は地域で解決することを目指し、リレーションシップバンキング活動を通じ、地域の活性化に貢献していきます。	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業環境変動への対応 ● 後継者不足 ● 労働力不足 ● 事業所数減少 	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業支援 ● 事業承継・M&A支援 ● 人材紹介業務の展開 ● 継続的な創業支援 ● 地域の関係人口・交流人口の創出 ● 行財政改革のサポート 	
	5 安心安全な社会の形成	高齢化、デジタル化が進む中、地域のお客様に、安定した金融インフラと質の高いサービスをご提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ● 豊かな生活の形成 ● 人口減少 ● 高齢化 	<ul style="list-style-type: none"> ● 資産形成のお手伝い ● ライフサイクルに応じた資金支援 ● 買い物時の利便性向上 ● デジタル技術活用による手続き簡素化 	
	6 地域社会への貢献	「地域・お客様のお役に立つ」という考えのもと、地域社会に対する責任を果たすよう努め、長年ユニークな社会貢献活動に取り組んでいます。	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域社会の活力低下 ● 企業イメージの低下 	<ul style="list-style-type: none"> ● 環境保全 ● 未来を担う人材の育成 ● 多様な人材の活躍 	
	7 地域・お客様のSDGs/ESG後押し	気候変動対応を始めとするSDGs/ESGへの取り組みは、地域の持続可能性を高めるための重要課題と認識しています。当行は地域のリーディングバンクとして、豊富な知見をもってお客様の取り組みをサポートします。	<ul style="list-style-type: none"> ● 将来の規制強化 ● サプライチェーンからの疎外 ● 企業イメージの低下 	<ul style="list-style-type: none"> ● 脱炭素など社会的要請への適応支援 ● 競争力の向上 ● 企業イメージの向上 	
	8 ダイバーシティ推進	厳しい環境下において地域を支える存在であり続けるため、地域の課題解決のために行動できる人材を育成します。従業員の多様な個性や価値観を尊重し、一人ひとりが活躍できる組織づくりに取り組んでいます。	<ul style="list-style-type: none"> ● 質の高い金融サービスを提供できる人材の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ● 多様な人材の活用 ● 組織の活性化 	
	Governance ガバナンス 	9 グループガバナンス強化	ステークホルダーの期待に応え、持続的な企業価値向上を実現するため、銀行主導でグループシナジーの最大化を追求します。	<ul style="list-style-type: none"> ● ガバナンス、内部統制の機能不全に伴う事業継続リスク 	<ul style="list-style-type: none"> ● 意思決定の透明性の向上 ● 安定的な成長基盤の確立
		10 リスク管理の強化	リスク管理は経営の安定性・健全性を維持するための最重要課題として認識しています。	<ul style="list-style-type: none"> ● 企業価値の毀損 	